



# 中村みのる県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

## 教科書採択

# 教育基本法の趣旨 実現する教科書を

4月の千葉県議会議員選挙で初当選し、勇躍、県議会にコマを進めた中村実県議は船橋市議会議員時代から実行力に定評があり、県議としても活躍が期待されています。県議として初めて臨んだ6月県議会では早速、一般質問に登壇し、教科書採択問題や動物愛護な

どについて質問を行いました。これまで、船橋市議会において拉致問題の解決に力を注いできた中村県議ですが、県議会でもこの問題を取り上げ、今後の啓発活動などについて森田知事に尋ねました。中村県議の質疑と森田知事らの答弁を特集します。

中村議員 県の教育委員会の考え方についてうかがう。今年の8月には中学校の歴史教科書、公民の教科

書が採択されていく。とても大事なことである。県教育委員会の教科書採択に関する方向性を知りたい。

あたって、直近の採択である昨年度に行われた小学校の教科書採択に関連して質問する。

教育基本法の考え方に関して、どのような指導・助言を行ったか。



本会議で登壇し、一般質問を行う中村実県議

## 6月定例県議会一般質問

教育長 当該教科書を選定した10校については昨年度、選定理由の資料として、指導計画の追加提出を求め

中村議員 今年度、実教出版「高校日本史A」、「高校日本史B」を使用している県立高校10校に対して、県教育委員会はこれまでどのような指導行ってきたのか。また、今後どのような指導をしていくのか。

教育長 当該教科書を選定した10校については昨年度、選定理由の資料として、指導計画の追加提出を求め

を、管理職が確認し、報告することなどを求めました。今後も、当該教科書の使

るとともにヒアリングを行い、学習指導要領等に基づく指導が確実に行われるかどうか、確認しました。

また、本年4月、この計画に基づき、本年度の授業が適切に実施されたかどうか

中村議員 土曜授業については、平成25年11月29日に学校教育法施行規則の一部改正があり、地方公共団体の教育委員会の判断で授業の実施も可能になった。

その実施については学校、家庭及び地域が役割分担しながら社会全体で子どもを育てるとい理念の下、現在、土曜日などに実施されている様々な活動の状況にも配慮しながら、子どもたちの教育活動の更なる充実に取り組むことが大切であると考える。

本県では、現在、小中学校では野田市が、高等学校では県立船橋高校と千葉女子高校で土曜授業を実施しているとうかがっている。

また、全国的に見ると、鹿児島県で全県を挙げて土曜授業を実施している。土曜授業においては、そ

### 中村みのるプロフィール

○経歴○

- 昭和42年9月生まれ 西海神小、葛飾中、県立八千代高、中央大学法学部法律学科卒業
- 平成3年4月 住友重機械工業(株)入社
- 平成11年4月 船橋市議会議員初当選(4期連続当選)
- 平成27年4月 県議会議員初当選

○現職○

- 県議会 文教常任委員会委員

用際に際して、各学校において学習指導要領の趣旨を踏まえた指導が確実に行われるよう、引き続き丁寧な指導してまいります。

中村議員 ある高校の選定理由の追加提出に、アジア太平洋戦争における戦死者数に関する資料とある。大東亜戦争のことをアジア太平洋戦争と云うような先生方に教わる子どもは非常に不幸だと思

歴史の事実を教わる機会を逃してしまふ。教育委員会としても厳重な指導を引続き行っていただきたい。

の効果や課題について検証しなければならぬが、私としては、県内でも土曜授業の気運が高まることを期待している。

●県政と船橋市に関するご相談・ご要望をお気軽にお寄せください。

# 中村みのる

県議事務所

TEL.047(433)4047  
FAX.047(433)4024

〒273-0031 船橋市西船4-29-17 ルーラル5番館1F





議場の自席で再質問を行う中村実県議

# 県民へ拉致問題啓発 映画「めぐみ」を上映

中村議員 県では、拉致問題に関し、今年度、どのような啓発活動を行うのか。知事 北朝鮮による拉致問題は、我が国の主権及び国民の生命と安全に関わる重大な問題かつ決して許すことができない行為であり、拉致被害者の御家族も高齢になつている中、すべての拉致被害者が一日も早く帰国できるよう、我が国の総力を挙げて、最大限の努力を尽くしていかねばならないと強く思っています。

私も知事就任以来、北朝鮮に向けた短波放送「しおかぜ」で、拉致被害者の方々に向けて呼びかけるとともに、全国知事会を通じた要望を行うなど、さまざまな機会を捉えて、この問題の早期解決を訴えてきたところです。

より多くの県民の皆様へ、拉致問題の重大さを認識していただくため、今年度も、新聞、テレビ等の各種広報媒体による啓発を行うこと

もに、横田めぐみさんを中心に描いた映画「めぐみ」の上映会を開催することとしています。

中村議員 拉致問題の啓発活動として、平成22年度及び23年度に「一日も早く拉致被害者を救出する！国民大集会 in 千葉」を県が中心となつて開催しているが、

## 動物の愛護及び管理に関する県条例 終生飼養求める規定

中村議員 動物愛護についてうかがう。教育現場での啓発の意義が非常に大きいという意見に私もかねがねそう思う。

先日、書店で課題図書を目にした。小学校低学年の課題図書、そして高学年の課題図書をひも解いていて、こういうきっかけがあれば子どもにとっても考える非常に

今後、同様の事業を行う考えはないのか。

知事 県では、映画「めぐみ」の上映を、今年度、県内2か所から3か所に増やすなど、拉致問題の重大さを1人でも多くの県民の皆様に認識していただくよう取り組んでいます。今後、事業効果を勘案し、より効果的な啓発活動

を検討してまいりたいと思つています。

中村先生は、市会議員の頃から、この拉致問題に、積極的にそして本当に情熱的に一生懸命頑張つてきておりました。それは私自身も認識しております。県としても一生懸命これから取り組んでまいりたいと思つています。

良い機会ではないかと思つた。子どもたちの読書感想文を9月になったら読んでみたい。

犬、そして猫の引き取りについて、動物愛護センターおよび保健所において飼い主からの引取りを行う事例があるか。その際の考え方についてうかがう。

保健医療担当部長 飼い主には、動物の寿命や習性などに関する正しい知識、

愛情と責任を持つて最後まで飼ひ続けていただきたいと考えています。

そのため県では、従来より学校や子ども会など地域に出向き、動物愛護教室を開催するなどの取組を行うとともに、本年4月1日に施行された「千葉県動物の愛護及び管理に関する条例」において、飼い主に終生飼養を求める規定などを盛り込みました。

## 飼い主に指導・助言 ペット引取り激減

中村議員 先日、第47回県政に関する世論調査の活用についてという資料をいただいた。

その中の動物愛護管理についての中で、県の施策の方向性が示されている。様々な啓発が大切だが、

児童生徒の段階から、考える機会を与えていくということもとても大事だ。そこでうかがうが、引取り数を減らすためにどのような取組を行っているのか。保健医療担当部長 県では、これまで引取り場所を



中村実県議の質問を聞く知事ら県執行部

減らすとともに有料化に取組み、さらに、平成23年度からは引取りを依頼する飼い主に対して2週間の相談期間を設けて終生飼養の指導・助言や新たな飼い主探しの支援などを実施しています。

このような取組の結果、平成22年度に3107頭あ

つた飼い主からの引取り数は、平成26年度は758頭と約75%減少しました。今後とも、これらの取組に併せて、犬猫を飼おうとする方に対して、将来にわたり適正に飼養ができることを十分に検討するよう普及啓発に努めてまいります。

## 男女混合名簿の採用 校長等の判断で 平成19年通知

中村議員 男女混合名簿についてうかがう。

平成13年に男女混合名簿の推進を含むジェンダーフリーを推し進める通知が教育長から出された。通知後の男女混合名簿の使用状況はどう変わったか。

教育長 男女混合名簿の積極的な導入を通知する前、平成13年度の県内公立

学校の使用状況と、平成14年度とを比較しますと、小学校は6・6%から76・1%に、中学校は、2・7%から54・4%に、高等学校は30・3%から78・7%になりました。

なお、直近の平成25年度の使用状況は、小学校73・4%、中学校44・9%、高等学校95・2%となっております。

中村議員 男女混合名簿について、平成19年の通知では、校長等の判断によるものとされている。平成13年の通知は平成22年に廃止をされています。これらの通知の趣旨は十分に学校現場に伝わっているのか。

教育長 学校における名簿の取り扱いにつきまして、平成19年3月に、各市町村教育委員会及び県立学校長に対し、「各市町村教育委員会や校長が必要に応じて適切に判断するものとする」と通知したところでございます。

また、平成22年5月に、平成13年通知の廃止について通知するとともに、各種会議等で、指導・説明を行ったところでございます。県教育委員会では、今後、これらの通知の趣旨を改めて周知するとともに、実態把握を行つてまいります。

中村議員 男女混合名簿についてだが、ジェンダーフリー思想という、まさに革命思想である。その革命思想にもついて、学校を革命実験工場にして

いるのではないかと私は常々思っていました。船橋でも、学校で男女混合名簿に一齐に切り替わっていくこの通知がもつてどのような動いていくか目の当たりにしてきました。だからこそ、平成22年の通知の趣旨が周知徹底されるよう通知廃止後の調査をぜひやっていただきたい。